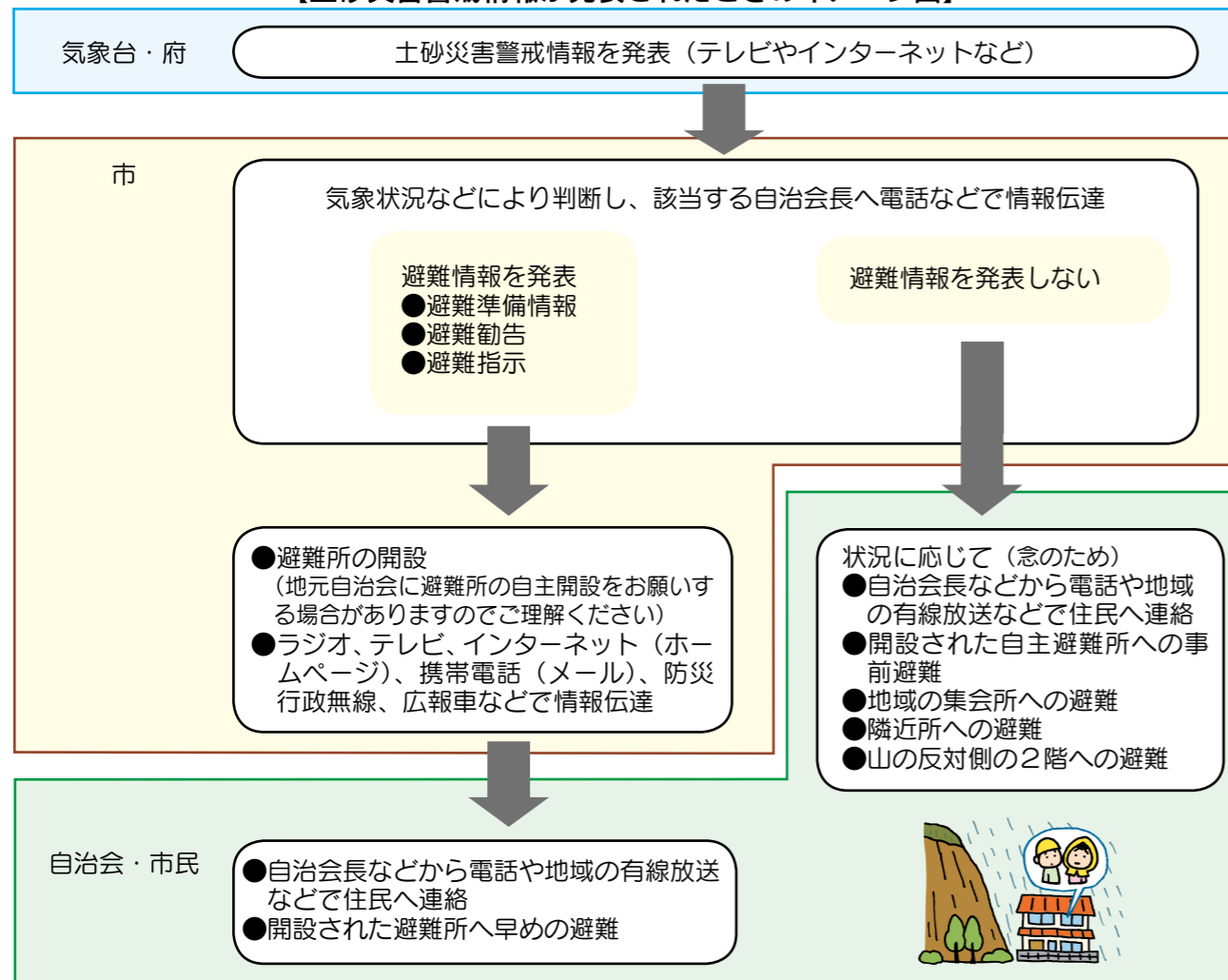


【土砂災害警戒情報が発表されたときのイメージ図】



※ゲリラ豪雨の場合などでは、情報伝達や避難所の開設が遅れる場合がありますので、普段から気象情報などに十分注意してください。

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨により土砂災害の危険度が高まった市区町村に、避難情報などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう都道府県と気象台が共同して発表する防災情報です。 ※ただし、土砂災害は地質や地下水の状況などが大きく影響するため、発生場所などを詳しく特定することはできません。

情報の入手方法

【情報の入手方法】

土砂災害警戒情報	①府土砂災害警戒情報 《パソコン》 http://dosyabousai.pref.kyoto.jp/ 《携帯》 http://dosyabousai.pref.kyoto.jp/i/
②気象庁	《電話》 177 (自動音声) 《パソコン》 http://www.jma.go.jp/jma/
③NHKテレビのデータ放送	リモコンのdボタンを押し、データ放送トップ画面から
避難情報など	①市ホームページ 《パソコン・携帯電話》 http://www.city.maizuru.kyoto.jp/ ②まいづるメール配信サービス 《パソコン・携帯電話》 ホームページアドレス (https://service.sugumail.com/j-maizuru/) から登録が必要 ③市消防本部ホームページ 《パソコン》 http://www.maizuru119.com/ 《携帯》 http://www.maizuru119.com/i/

- 《土砂災害警戒情報など》
- ①府土砂災害警戒情報ホームページ：土砂災害の危険度や雨量の情報をリアルタイムで提供。危険度を5段階で表示し、3段階のレベルで表示しています（左下図および下表参照）。
 - ②気象庁：土砂災害警戒情報のほか、気象情報や台風情報などをお知らせしています。
 - ③地上デジタルテレビ放送：

【府土砂災害警戒情報ホームページ】



NHKテレビのデータ放送で土砂災害警戒情報のほか、気象情報や河川水位情報などを見ることが出来ます。

《避難情報など》

- ①市ホームページ：災害などが発生したときに、避難情報や避難所の開設などの緊急情報をトップページに掲載。
- ②まいづるメール配信サービス：登録者に避難情報などの防災情報を配信（6ページに関連記事）。
- ③市消防本部ホームページ：気象状況や風水害避難所などの一覧を掲載しています。

▼詳しくは、危機管理・防災課（☎66・1089）へ。

皆さんへのお願い

「日頃の備え」と「早めの避難」

土砂災害から身を守るには、一人ひとりが次の点に心がけることが大切です。

日頃の備え

- ◆風水害避難所・避難経路の確認
- ◆水や食料、ラジオ、常備薬、懐中電灯など非常時持出品の準備
- ◆家族間の連絡方法の確認



早めの避難

- ◆隣近所で助けあって避難
- ◆少しでも前兆現象を見たらすぐに避難
- ◆安全な場所へ避難



【土砂災害の危険度と避難判断基準の目安】

危険度	避難情報の種類	行動	避難情報の発表時期の目安
レベル1 (黄色)	避難準備情報	◆情報の収集 ◆避難の準備 ◆自主避難 ※体が不自由な人や高齢者は避難開始	・大雨警報が発表され、危険度レベル1になったとき (今後2時間以内に土砂災害が発生する恐れがある状況)
レベル2 (オレンジ色)	避難勧告	◆避難開始	・土砂災害警戒情報が発表され、危険度レベル2になったとき (今後1時間以内に土砂災害が発生する恐れがある状況) ・近くで前兆現象 (湧き水・地下水が濁り始めた、量に変化) の発見
レベル3 (赤色)	避難指示	◆ただちに避難	・土砂災害警戒情報が発表され、危険度レベル3になったとき (土砂災害発生危険性がある状況) ・近くで土砂災害が発生 ・近隣で土砂移動現象、前兆現象 (溪流付近で斜面崩壊、斜面のはらみや亀裂、擁壁や道路などにひび割れが発生、山鳴り、流木の流出など) の発見 (3ページ参照)

※避難情報の発表時期については、あくまでも一定の目安であり、市として、これまでの雨量や雨雲の状況、その後の降雨量の予想などを総合的に考慮して、判断しますのでご理解をお願いします。